



碧南ロータリークラブ週報

第2501回例会 平成22年5月19日(水)

● 会長 鈴木 並生 ● 幹事 長田 豊治 ● 会場監督 (SAA) 新美 真司

■ 例会日 毎週水曜日 12:30

■ 例会場 碧南商工会議所ホール

■ 事務局 碧南商工会議所内

〒447-8501 愛知県碧南市源氏神明町90

TEL<0566>41-1100 FAX<0566>48-1100

ホームページ: <http://www.hekinan-rc.jp/>

E-mail: info@hekinan-rc.jp

■ 会報委員 岡本明弘・新美雅浩・大澤明敬・西脇博正



● 斉 唱

ロータリーソング「今日も楽し」

● 本日のメニュー

和風弁当 大正館

会員増強推進者バッチ贈呈

長田豊治君

会 長 挨拶



鈴木会長、長田豊治君



鈴木並生会長

先週の2500回記念例会には多くの奥さま方にもご出席頂き、盛大に開催することが出来ました。感謝申し上げます。また、本日は2500回例会にちなんで、チャーターメンバーの山中先生に第1回の例会の様子をお話頂きます。平岩直前会長は昨年度「創始の精神を忘れることなく、時代に即した楽しい居心地の良いクラブ運営を」と言われました。今日の卓話は、これからのクラブ運営に大変参考になると思います。山中先生、宜しく願い申し上げます。

さて本日は、宮崎県で4月上旬に発生した牛や豚の口蹄疫という家畜の伝染病が、国内で過去最大規模となり畜産業界にとって大変であるという話をさせていただきます。今週になって新聞・テレビ等で大々的には報道されるようになりご存知の方も多いと思ひます。口蹄疫という家畜の病気は、蹄の二つある動物にだけ、ウイルスによって伝染するものです。蹄の一つの馬や他の動物・人間には感染することはありません。症状は40℃～41℃発熱・元気が無くなり、多量のよだれを流し、口・蹄・乳頭に水泡ができ、食欲不振、足を引きずるようになり商品として売れなくなります。畜産農家にとっては死活問題になる大変怖い伝染病です。国内では2000年に宮崎と北海道で発生しましたが、限定的で大発生には至らなかったそうです。外国ではヨーロッパの一部・中国・韓国・台湾・ロシア・アフリカ・南米で多く発生しているそうです。今回宮崎での発生経路は発表されていませんが、噂では輸入の稲藁・旅行者・黄砂の砂にウイルスが付着してきた等、いろいろありますが特定はされていません。予防のワクチンはあるそうですが、ワクチンを使用するとウイルスを持っているかどうかの区別がつきにくく早期の根絶ができなく、広範囲に広がる恐れがある為、日本ではワクチン対応はしていなく口蹄疫の発生した農場の全部の家畜を殺して埋める方法をとっているそうです。しかし今日の新聞によりますと、これ以上の拡大を防ぐためワクチンの使用も検討されているようです。今も毎日発病した家畜が出ており、殺処理が決まっ

た牛・豚の数は11万頭余りに上っているそうです。まだ半分位しか処理できていないのが現状みたいです。中部地区ではまだ発生していませんが、畜産農家・飼料メーカーは大変神経質になっています。当社も飼料を運んでいる車両・乗務員は完全消毒が義務付けられています。消毒液も大量に使い大変です。また、毎度の事です、初期対応の遅れについて宮崎県と農水省の責任のなすり合いをしている記事が新聞にも載っていました。確かに県に最初に報告があってから移動制限等の措置が取られたのも、だいぶ遅れたようです。何れにしましても宮崎県以外に感染が広がらないよう、特に中部地区で発生しない事を願っています。

皆様方にはあまり関係の無い話でしたが以上で終わります。ありがとうございました。

幹事報告

- 先週の2500回記念例会は、会員の皆様にはご出席ありがとうございました。
- 例会変更等は幹事報告書の通りです。
- 西方寺さんの「弥陀の松」感謝法要の案内が入っています。宜しくお願い致します。



長田豊治幹事

委員会報告

〈出席奨励委員会〉

総会員数76名(内出席免除者14名の内出席者10名)出席者60名

出席対象者 60/71名 出席率 84.51%

欠席者16名(病欠者1名) 前々回修正出席率 100%

〈ニコボックス委員会〉

※三週連続出席率100%の場合は記念品を差し上げます。

- 山中 寛三君 下手な卓話を聞いて下さって有難うございます。
先週、家内が大腿骨骨折でしたが、先週土曜日に退院しました。
- 鈴木 並生君 } 先週の第2500回記念例会には多くの皆様にご参加頂き有難うございます。
長田 豊治君 } 楽しくそして美味しく過ごさせて頂き感謝申し上げます。
- 木村 徳雄君 5月15日に碧南高校PTA総会が開催され平成22年度PTA会長を承認されました。碧高OBの皆さん、関係者の皆さんよろしくお祈りします。
- 竹中 誠君 少しですが良い事が続いています。
- 澤 徹君 第2500回例会をホテルにて開催頂きまして誠にありがとうございます。

〈親睦活動委員会〉

会員誕生日

6日 池田 弘孝君 8日 小林 清君 8日 榊原 健君 9日 犬塚 敦統君
9日 新美 宗和君 11日 鈴木 並生君 18日 新美 真司君 19日 山中 寛三君
19日 長田 昌昇君 22日 永坂 誠司君 23日 鈴木 昭洋君 30日 岡田 超勇君

奥様誕生日

6日 鈴木 宏枝君のご主人様 閑様 7日 加藤丈太郎君の奥様 美恵子様
9日 杉浦 晴彦君の奥様 有実様 13日 加藤 良邦君の奥様 妙子様
21日 服部 弘史君の奥様 真澄様 22日 伊藤 正幸君の奥様 亮子様
29日 原田 達八君の奥様 智恵子様

結婚記念日

1日 新美 惣英君・直美様 22年 3日 角谷 信二君・晴美様 22年
4日 服部 弘史君・真澄様 14年 5日 長田 豊治君・妙子様 36年
5日 竹中 誠君・みのり様 31年 6日 加藤 良邦君・妙子様 40年

9日 山中 寛三君・美智子様 63年 11日 永坂 誠司君・るみ様 14年
14日 清澤 聡之君・トキ様 23年 15日 亀山 裕一君・美恵子様 33年
17日 伊藤 正幸君・亮子様 23年 17日 黒田 泰弘君・真美子様 18年
24日 中根 佑治君・澄恵様 40年

入会記念日

12日 杉浦 健次君

卓 話

「碧南ロータリークラブの設立について」 会員 山中 寛三君

碧南ロータリークラブの例会は、今日が2501回例会で第1回例会は昭和34年4月22日に開催されました。当時は、他クラブへメーカーキャップしても、ホームクラブへも出席することがありましたので120%出席と書いたこともありました。私は、正確には2500回以上の出席をしている訳であります。碧南ロータリークラブには50年前からの資料が保管されています。これは歴代の幹事の仕事であります。私は



山中 寛三君

3代目の幹事をやりました。本日の資料は1周年記念誌と50周年記念誌に基づいて作成しました。ご覧頂ければ幸いです。私は1年目ホームクラブ100%出席でした。初代会長は平岩慶一氏、幹事は石川隆夫氏で、入会金1万円、年会費3万円、メーカーキャップ食事代200円でありました。

碧南ロータリークラブは、昭和34年1月1日の碧南市の名刺交換会で今年中に碧南にロータリークラブを設立したいと考え、5名のキーメンを決定し、1月21日には第1回の練習例会をチャーターメンバー24名出席で開催しました。それから練習例会は7回開催し、RIより4月8日に正式に承認され碧南ロータリークラブができました。その設立スピードは驚くものがありました。例会開催場所は、現在の美術館が建っています建替え前の商工会議所(昔の大浜役場)の2階ホールで開催していました。また、チャーターナイトは、開催する大きな建物がないため碧南高等学校の旧講堂で行うことを考え準備してきましたが、伊勢湾台風の直撃で伝達式のみで決行でした。50年前は、建物もない、綺麗でない、立派でもない中で例会を開催しておりました。

現在のロータリークラブは、200以上の国に、33,695クラブで、1,216,938名の会員数であります。日本最初のクラブは、1920年、東京クラブで会員24名でスタートしました。それから90年になります。碧南クラブは50年で、ちょうど半分より前にできました。その当時地区は、360地区で中部7県でありました。碧南クラブは4月にできて6月に第1回の公式訪問がありました。その当時の質問は、大変厳しいかったです。「23-34は何だ」と聞かれました。これは、1923年(大正12年)採択された社会奉仕の決議で、その中に「ロータリーは、基本的には、一つの人生の哲学である」と書かれております。また、RIも碧南クラブも同格であります。また、入会する時には13段階の方法があります。現在は7段階であります。当時は非常に厳格でありました。碧南ロータリークラブは、刈谷ロータリークラブの5周年事業として、刈谷クラブのテリトリーの一部(碧南)を委譲して頂き誕生しました。碧南ロータリークラブは、碧南市全体をテリトリーとするということになっています。設立当時はテリトリーも大変厳しいかったです。現在は、テリトリーは仮に碧南にロータリークラブが2つあってもテリトリーは一緒でも良いというような二階建て、三階建てのような考えになっております。

まだまだお話したいことがありますが、時間になりましたのでこの辺で卓話のしめとさせていただきます。ありがとうございました。

<碧南RC設立についての参考事項>

1. 設立メンバー(チャーターメンバー)

青柳史郎、古井芳二、平岩慶一、平岩安治、石橋良造、石原重明、石川隆夫、稲生泰治、
亀山正雄、粕谷幸之助、古久根勇蔵、小澤常幸、倉内實、黒田文一、三島幸平、村松貞雄、
新美惣右エ門、岡部繁成、大田徳二郎、榊原七太郎、清水忠一、杉浦玄一、渡部新八、
山中寛三 24名

2. 昭和34年(1959年)4月17日に、RIより4月8日に承認したとの通知あり。

3. 昭和34年4月22日正式な第1回例会が開催された。

4. 碧南ロータリークラブ誕生(昭和34年4月8日)

碧南RCは刈谷RC創立5周年記念事業として刈谷RCがスポンサークラブとなり愛知県で16
番目のロータリークラブとして誕生した。

5. 地区:RI360地区(愛知、長野、静岡、富山、石川、岐阜、三重の7県)

6. 昭和34年6月17日に九鬼紋七ガバナー(四日市RI)による第1回公式訪問があった。

当時の役員:会長 平岩慶一、副会長 大田徳二郎、幹事 石川隆夫、副幹事 古久根勇蔵、
副幹事 古井芳二、SAA新美惣右エ門、副SAA村松貞雄、会計 石原重明
理事:青柳史郎、榊原七太郎、山中寛三、清水忠一、石橋良造

7. 入会金:1万円、年会費:3万円、メーキャップ食事費:200円

RI加盟金:3万6千円、入頭分担金:年2,160円(6ドル、現在25ドル)

次回例会案内平成22年6月2日(水)

卓話「偉人の生き様から何を学ぶか」

碧南市市史資料調査員 浅井久夫氏